

このまちの見る夢が、わたしの夢です。



粕屋町(駕与丁公園(バラ園))  
粕屋町には、四季折々の営みを肌で体験できる自然豊かな駕与丁公園があり、その一角の「バラ園」には、180種、2,400株のバラが5月と10月に赤・白・黄色と色とりどりに咲き乱れ、園内の緑に映えるすばらしい風景を演出してくれます。バラ園近隣の公共施設にも咲くバラとともに、訪れる人たちの目を楽しませてくれます。



皆さまには、平素より飯塚信用金庫に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本年度も「いいしん」のディスクロージャー誌を作成いたしました。是非ご一読いただき、「いいしん」の経営内容や事業活動についてご理解を一層深めていただければ幸いに存じます。

平成28年の日本経済は、年初よりマイナバー制度が開始され、税と社会保障の一体改革が進められる中、政府が推進する経済成長戦略などにより、大企業を中心とした企業収益や雇用・所得環境の堅調な改善が進み、総じて緩やかな回復基調を続けていると言われております。しかしながら、地方経済においては、少子高齢化や人口減少の加速、地域間格差といった構造的問題が一層深度を増しており、地域浮揚に向けた抜本的な取組みが必要となっております。

海外におきましても、英国のEU離脱表明による欧州経済の不安定化、中国をはじめとした新興国経済の成長鈍化傾向の長期化、米国新大統領の振幅の大きい経済政策など不確実材料が後を絶たず、景気の先行き不透明感はますます高まっております。

このような情勢のもと、わが国の金融機関を取り巻く環境は、日本銀行によるマイナス金利政策導入によって市場金利が極めて低水準で推移し、金融業界に与える影響は大きく、収益環境は一段と厳しさを増しております。

加えて、金融庁が公表した「金融仲介機能のベンチマーク」の導入やフィンテックの進展など、大きな転換期を迎えており、持続可能なビジネスモデルの自主的な構築が必要となっている状況にあります。

「いいしん」におきましては、平成29年度は「第四次いいしん中期事業計画」の初年度にあたり、飯塚信用金庫設立100周年に向けて、強固な経営基盤を確立するとともに、お取引先のニーズや事業の将来性、技術力等をしっかり把握した適切なご融資を推進するなど、金融仲介機能を十分に発揮させてまいります。

そして、さらなるつながりを重視して“Face to Face”を何よりも大事にし、地域の皆様方に信頼され親しまれる信用金庫として、役職員一同全力を尽くしてまいります。

CONTENTS

ごあいさつ	2	営業のご案内	17	資料編	40
企業理念・主要な事業の内容	3	投資信託のご案内	21	パーゼルIII	63
組織	5	手数料のご案内	23	あゆみ	71
総代会	7	サービスのご案内	25	索引	72
信金中央金庫・クローバーしんきんグループ	10	中小企業の経営支援に関する取り組み	27	店舗のご案内	73
リスク管理体制	11	地域経済活性化への取り組み	29		
お客さまの保護について	13	地域とのふれあい&トピックス	30		

理事長 緒方 隆博